

授業科目名 <英訳>	臨床心理学講読演習II Reading on Clinical Psychology II			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 立木 康介				
配当学年	3,4回生	単位数	2	開講期	後期	曜時限	火3	授業形態	講読演習
共用科目	院								
<b>【授業の概要・目的】</b>									
精神分析に関連する文献をフランス語で読むことを通して、専門的な文献を原語で学ぶことの意義を理解するとともに、精神分析の基本的な考え方の知識を深めることをめざす。									
<b>【授業計画と内容】</b>									
主にJacques Lacanのテキストを講読する。最初に： La psychanalyse vraie, et la fausse (1958), in: Autres ecrits, Seuil, Paris, 2001, pp. 165-174 を取り上げ、4回から5回をかけて読むが、その後のテキストは受講者のフランス語習熟度を見きわめてから決める。									
<b>【履修要件】</b>									
フランス語初級・中級を履修していることが望ましい。									
<b>【成績評価の方法・基準】</b>									
授業（講読）への参加度（平常点）により評価する。									
<b>【教科書】</b>									
プリントを配布する。									
<b>【参考書等】</b>									
（参考書） ジークムント・フロイトの著作に親しんでおくとよい。									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									